

令和6年度 入学式 式辞

校庭の桜の花も、満開を少し過ぎたといったところでしょうか。西中学校の木造校舎の赤い瓦屋根も、朝日にまぶしく輝く今日、この良き日、令和6年度倉敷市立西中学校、新入生294名の皆さん、ご入学おめでとうございます。背筋を伸ばし、こちらをまっすぐに見つめる皆さんの姿を見ますと、「よし、がんばるぞ」といった意欲や、これから始まる中学校生活への期待、やる気、エネルギーを感じます。

皆さんの存在は、この地域全体の希望、未来です。本日は、皆さんの門出を祝福し、本校の教育活動の推進にご尽力いただいておりますご来賓の方々にご臨席をいただいておりますが、日頃から本校を支えていただいている地域の方々、また本校を見守っていただいている多くの方々が、皆さんの入学を心から喜んでくださっています。これからも、影に日なたに皆さんを支え、励まし、その活躍を心から願っておられることと思います。皆さんも、その思いに精一杯こたえるために、これからの中学校生活をがんばっていきましょう。

さて、入学に際し、皆さんにこの西中学校のことを少し紹介しようと思います。

令和6年度、西中学校には、今日、入学してきた皆さんの学年、1年生が9クラス、2年生9クラス、3年生8クラス、特別支援学級が6クラス、合計32の学級があり、全校生徒数は、4月1日現在で871名です。皆さんのご家族の中にも、この西中学校を卒業した方もおられるかもしれませんが、今年、創立78年目を迎え、その創立以来、ずっと変わっていない、学校生活を送る上での指針である「校訓」は、「自主」「剛健」「誠実」「協力」です。また、ここ近年は、全校生徒で「明るさNo.1」「元気さNo.1」「前向きさNo.1」「優しさNo.1」を目指しています。まずこの「明るさ」というのは、明るく、さわやかなあいさつができる生徒を目指すということです。「元気さ」は、学校行事や生徒会活動、部活動などに進んで取り組んでいくということ、「前向きさ」は、将来を自ら考え、自分の良さを伸ばしていくということ、「優しさ」は、自分も他人も大切に、思いやりのある人を目指すということです。皆さんも、このことをしっかりと意識して生活し、周囲からも認められ、応援される人になってほしいと願っています。

もう一つ、西中学校では、「グッドビヘイビアカード」というカードを渡して、思いやりのある言動に感謝を伝える取組を行っています。皆さんも、友人や先生、家族や地域の人などに、いつも感謝の気持ちを伝えていきましょう。そして、西中学校の生徒としての誇り、プライドをもち、これからの学校生活を充実させていきましょう。

終わりにになりましたが、保護者の皆様。これまで限りない愛情を注いで育ててこられましたお子様が、本日、中学校への入学の日を迎えられました。たいへんおめでとうございます。心からお祝いを申し上げます。中学校での生活は、義務教育を締めくくる大変重要な3年間になります。私たち教職員一同、お預かりした一人一人のお子様に、しっかりと社会に出ていくための「生きる力」を育て参りたいと考えております。どうぞ本校の教育方針、教育活動に対しまして、深いご理解とご協力の程、よろしく願いいたします。

それでは、明日からの中学校生活が、新入生の皆さんにとって笑顔で充実した毎日となりますことを心から願い、式辞といたします。

令和6年4月11日

倉敷市立西中学校長 笠原 和彦